

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	県民誘客支援事業
事業期間	令和2年6月22日～令和3年3月31日
事業費	18,180,740円
事業対象	特産品事業者、市内宿泊施設宿泊者、市来訪者
実施方法	直営 及び 委託
事業目的	県内在住の宿泊者に特産品を贈呈することに加え、ご当地ヒーロー等の観光コンテンツを充実させ、誘客促進を図ることで、市内宿泊施設、飲食店等を初めとした観光事業者と市内特産品事業者の支援を図る。
事業概要	<p>市内宿泊施設に宿泊する県民先着予約3,000名に対し、3,000円相当の特産品セットを贈呈することで、観光客減少により売上が減少している市内特産品業者等を支援する。また、特産品セット同封のアンケートに回答した方から抽選で市内特産品をさらに贈呈し、マーケティング調査及び市内特産品の認知度向上を図る。(以下、「にかほ大作戦」。)</p> <p>市の観光スポットでご当地ヒーローに会えるコンテンツ構築及び、出会うことによる魅力の磨き上げを実施し、相乗効果による県民誘客を図る。(以下、「ゲンキリチャージプロジェクト」。)</p>
スケジュール	<p>「にかほ大作戦」</p> <p>令和2年</p> <p>6月22日 実施要領・要綱制定</p> <p>7月 1日 特産品セット配付期間開始</p> <p>8月31日 特産品セット配付期間終了</p> <p>9月30日 アンケート受付期間終了</p> <p>12月 1日 特産品贈呈完了</p> <p>「ゲンキリチャージプロジェクト」</p> <p>令和2年</p> <p>6月23日 業務執行</p> <p>6月30日 契約締結</p> <p>7月 1日 着手</p> <p>9月 1日 プロジェクト開始</p> <p>令和3年</p> <p>3月31日 プロジェクト終了・完成検査</p>
効果検証	<p>「にかほ大作戦」</p> <p>特産品を取り扱う市内16業者に支援を行った。また、特産品セット贈呈を市内宿泊施設宿泊者に限定したことから、コロナ禍で落ち込んでいた宿泊者数の増加につながった。配付期間中(7・8月)の宿泊者総数は、前年比約37%減少したが、県内からの宿泊者数は約34%増加した。</p>

(人)				(人)			
県民	7月	8月	計	総数	7月	8月	計
2019	1,359	1,471	2,830	2019	5,311	6,647	11,958
2020	1,957	1,834	3,791	2020	3,751	3,828	7,579
前年比	144%	125%	134%	前年比	71%	58%	63%

「ゲンキリチャージプロジェクト」

従来、ご当地ヒーローと行政の連携は、イベント開催時の短期的誘客であったが、本事業は、長期的誘客を目的とする新たな試みである。プロジェクトチームを構成して事業を実施したことで、連携体制の強化にもつながり、ご当地ヒーローの磨き上げと新たな可能性を創出した。

特に、観光情報発信においては、ご当地ヒーローが観光スポットや宿泊施設に登場（街角ネイガー・お迎えネイガー）して、来訪者と交流の様子をご当地ヒーローがもつ10万人を超すフォロワーに対して、リアルタイムで発信することで、県民のみならず、コロナ禍で旅行を自粛する全国の方への観光PRにつながった。

また、コロナ禍により県内旅行の需要が高まったことを踏まえ、市内観光スポットでご当地ヒーローに会えるコンテンツを構築することで、市を訪れる目的を創出し、来訪意欲を増進させた。あわせて、再来訪意欲を高めるため、季節毎にデザインが変わる限定の特典（おもてなしカード）を配付することで、ファンや子どもたちの再来訪意欲を沸き立てる仕掛けづくりも行った。

事業実施の結果、県民とご当地ヒーローが直接触れ合うことで、新たな観光コンテンツの創出につながり、今後の更なる事業展開が予想される。

《街角ネイガー》

市内観光地にご当地ヒーローが参上し、交流する。

《お迎えネイガー》

企画等にご当地ヒーローが参加し、来訪者をお迎えする。

《ネイガーデコレーション》

観光中核施設に撮影スポットを作成し、来訪意欲向上を図る。

《おもてなしネイガーカード》

ご当地ヒーローに会うともらえる、4種（四季）のおもてなしカード。